

2013年10月18日

2013年11月17日、「まいぱり 宮古島熱帯果樹園」がオープン

～遊覧カートで巡る「見て」「触れて」「味わう」トロピカルガイドツアー～

東京急行電鉄株式会社
宮古観光開発株式会社

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)と宮古観光開発株式会社(以下、宮古観光開発)は、11月17日、沖縄県宮古島市に「まいぱり 宮古島熱帯果樹園」(以下、本施設)を開業します。「まいぱり」とは、宮古島の方言で「与那覇前浜の畑」を意味し、地元で根ざし、農業・観光振興を推進、発信する拠点に育てるという思いを込めて名付けました。

本施設は、東急電鉄が与那覇前浜地区に展開する宮古島東急リゾート、エメラルドコーストゴルフリンクスのほぼ中間に位置し、約6ヘクタールの敷地にパイナップルやバナナ畑、熱帯原産の珍しい果樹や花木などで植栽を施したほか、沖縄県の天然記念物に指定されている宮古馬の牧場や熱帯果樹園を配置し、施設内をガイド付きカートで周遊いただけます。ビジターセンターでは、収穫した果物を使ったアイスクリーム、ジュースが楽しめるほか、農産物を販売します。

なお、本施設は東急電鉄の100%子会社である宮古観光開発が管理・運営を行います。

「まいぱり 宮古島熱帯果樹園」の詳細は別紙の通りです。



「まいぱり」ビジターセンター入り口

以 上

【別紙】

「まいぱり 宮古島熱帯果樹園」の概要

- 所在地 沖縄県宮古島市下地字与那覇
- 敷地面積 約6ヘクタール
- 開業 2013年11月17日(予定)
- 営業時間 10時 ~ 17時
- 定休日 水曜日(10~5月のみ)
- 料金 トロピカルガイドツアー 大人1,200円 子供600円

○施設の内容・特徴

<トロピカルガイドツアー>

熱帯果樹園、パイナップル畑、バナナ畑、ヤシの森や宮古馬牧場をめぐる約1kmの周遊コースを約25分かけてガイド付きカートで巡る。地元・宮古島のガイドが宮古島の自然や歴史、方言など織り交ぜながら、珍しい熱帯果樹の季節ごとの花や実を紹介する。

<宮古馬牧場>

絶滅の危機に瀕しており、その保存のために沖縄県の天然記念物に指定されている宮古馬と触れ合うことができる。宮古島市の下地敏彦市長が宮古馬保存会の会長を務めており、種の保存に尽力している。

<ビジターセンター>

マンゴー、パイナップルやバナナなどを使用したアイスクリームやジュース、かき氷など発売する。また、果樹園内や地元農家で生産した果物や島野菜などを販売する直売コーナーも備える。



園内マップ

【参考】

■東京急行電鉄株式会社

(会社概要)

本 社：東京都渋谷区南平台町5番6号

設 立：1922年9月

事業内容：鉄軌道事業、不動産事業

東急電鉄は、1970年頃に宮古島の美しい海やさんご礁、砂浜など、国内でもすぐれた自然条件に着目し、大規模な滞在型海洋性リゾートの実現を目指し、事業用地を取得しました。

1979年の南西航空のジェット化の追い風もあり、1983年開発に着手し、1984年4月にさまざまなアクティビティを備えた、宮古島東急リゾート(151室)を開業しました。

その後、1993年には97室を増設し、現在248室で経営し、多くのお客さまにご愛顧いただいています。また、1988年4月には海越えの名物ホールを持つ、18ホールズのエメラルドコーストゴルフリンクスを開業しました。

■宮古観光開発株式会社

(会社概要)

本 社：沖縄県宮古島市下地字与那覇1591番地1

設 立：1967年6月

営業種目：ゴルフ場経営、農場経営など

1988年、来間島を望む海沿いの土地に東急電鉄が開発した、エメラルドコーストゴルフリンクスの経営を行っており、多くの観光客や地元ゴルファーにご利用いただいています。

また、昨年4月からは、下地字与那覇にて圃場整備工事を行い、紅芋・かぼちゃなどの生産農業を開始しました。

